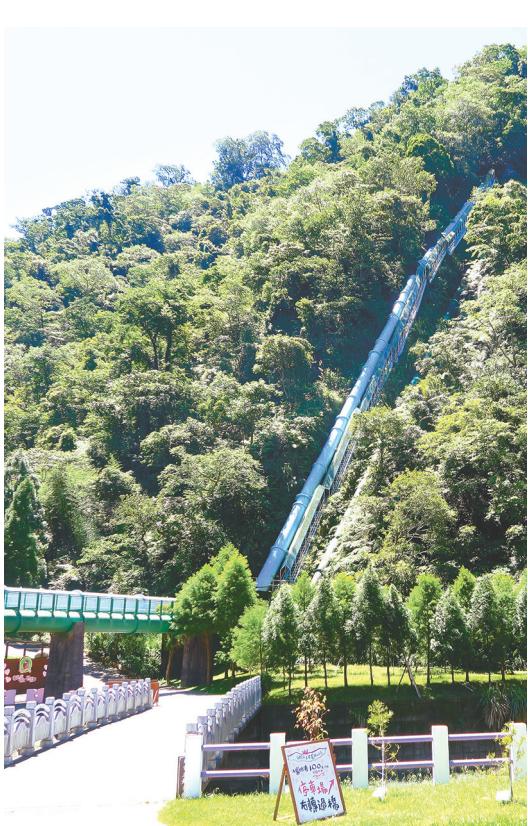


海外視察研修旅行シリーズ 2

台湾・台中へ温泉地交流の旅



旅館ホテル経営者らと交流



白冷圳（はくれいしゅう）

日本人技師、磯田謙雄が設計した水利施設。1913年、サトウキビの栽培のために水の確保が必要な山の中の域「新社」に造られた。

が
き。東洋最長のサイフオ
ン式水路といわれ、約一
〇〇年経った現在も使わ
れている。

16年度から、日本旅館国際女将会の事務局を財団法人日本ホテル教育センター（石塚勉理事長）から、観光経済新聞社（積田朋子社長）に移行した。16年は「海外視察研修シリーズ」の1回目として、ベトナムとカンボジアを訪問した。

1995～2009年の15年間で17カ国60都市を訪問。観光行政関係機関との公式行事を15都市で開催した。参加者は、累計273人、現地関係者の招待数1200人、メディア掲載は約150点、取材出演テレビは45局などの実績を残した。

また、2010～2015年の5年間は「世界のホスピタリティ体験シリーズ」として6カ国19都市を訪問。参加者は累計45人。世界のホスピタリティ体験に加え、観光行政機関の表敬訪問、記念植樹などを行ってい

日本旅館 王 際女将 会

には、台中市の觀光行政い」と述べた

A photograph showing a group of people in a seminar room. A man in a white shirt is standing and speaking to a seated audience. The room has wooden shelves in the background displaying various items.

で最も訪日リピーターが多い。2016年度のデータでは、総人口に占める訪日客数の割合が中国0・5%、韓国10%などに対し、「台湾・香港は20%に達している」と紹介。またSNSについて「総人口に占めるフェイスブックアカウント数比率は、日本が15・6%、台湾が65・2%、香港が62・5%」と述べ、「台湾と香港での情報発信にはフェイスブックの活用が有効」と強調した。

日本旅館国際女将会　日本旅館国際女将会は1999年、政府のビジット・ジャパン・キャンペーんに呼応し、観光政策支援、業界貢献への一つとして「旅館と女将を国際語に」をスローガンに、女将が自ら国際体験をして旅館内部から国際化を図ること、併せて日本の伝統的な旅館の料理、施設、サー